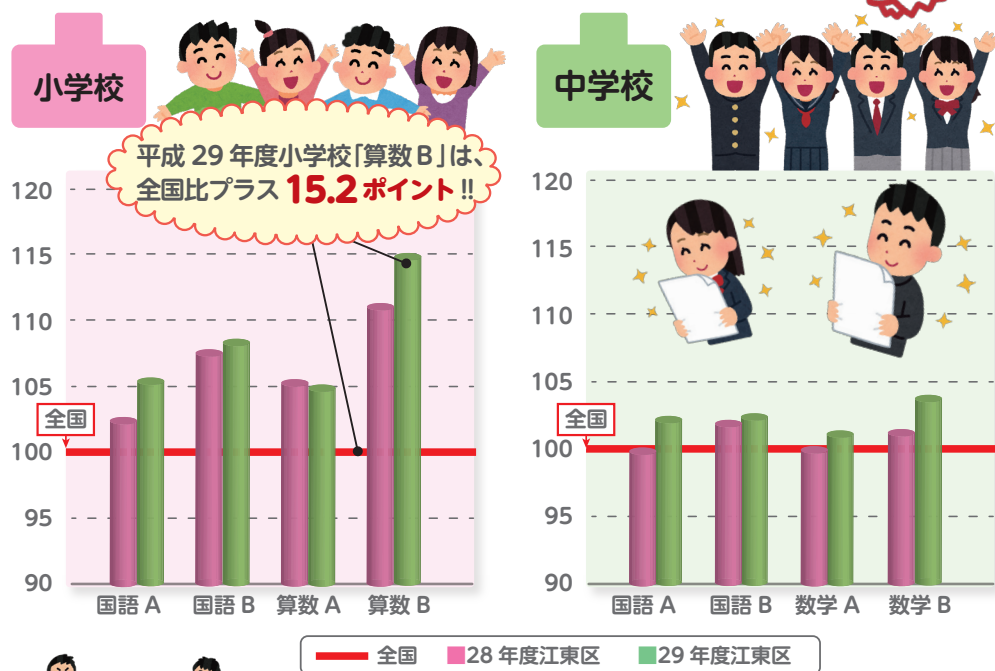


ことうの教育

どの子も伸びる 学びのまち ことう

～伸びてます！ こどもたちの力！！～

平成28・29年度「全国学力・学習状況調査」結果より
全国を100としたときの平成28年度・平成29年度の本区の状況です。



全国学力・学習状況調査

左の表は、平成28年度・29年度の「全国学力・学習状況調査」の結果について、全国を100としたときの江東区立小・中学校の状況を棒グラフで表したものです。平成28年度・29年度ともに、小・中学校で実施された教科全てにおいて全国を上回っています。特に、平成29年度の小学校の「算数B」（応用問題）は、全国を15ポイント以上上回っています。

本区では、教育委員会と学校が丸となって、「どの子も伸びる 学びのまち ことう」の実現を目指しています。その取組を紹介します。

「ことう学びスタンダード」

「ことう学びスタンダード」は本区で学ぶすべてのこどもたちに確実に身に付けさせたい内容を明らかにし、すべての小・中学校でその定着を目指すものです。現在は「学び方」「体力」「国語」「算数（数学）」「英語」のスタンダードが身に付くよう、先生方は授業改善を図っています。

小学校では…

小学校では、児童が考え・表現する活動を積極的に取り入れています。例えば、個人やグループ活動の際に、小さなホワイト



Hop! Step! nagachare!!

<平成29年度 第1回の最高記録>

1年生	111回	2年生	255回
3年生	247回	4年生	325回
5年生	353回	6年生	353回
仲よし学級	329回		

<オール小学校 長縄跳び大会の記録>

第1位	平久小学校	440回
第2位	第六砂町小学校(5年)	429回
第3位	第六砂町小学校(6年)	412回
第4位	明治小学校(6年)	359回
第5位	南陽小学校	356回
第6位	第三大島小学校	343回
第7位	明治小学校(5年)	280回
第8位	枝川小学校	270回

中学校では…

中学校でも着実に学力が定着してきています。本調査のアンケートによれば、国語及び数学の授業が「分かる」と答えた生徒の割合が年々増加してきており、全国平均を上回っています。

中学校では、平成27年度より、年2回、「中学校教科交流授業研究の日」を実施しています。区内の公立中学校の先生方が、担当する教科ごとに会場（学校）に集まり、授業を見合った後、熱心に「よりよい授業」について話し合い、授業力向上を図っています。生徒が主体的に学ぶことを目指した授業改善を先生方が行ってきた成果がでてきています。

ICT教育の充実…

本区では、昨年の9月より、全小・中学校にタブレット式パソコンを導入しました。様々な学習活動で活用し、こどもたちの学習意欲と知識・理解の定着度を高めていきます。

KOTO☆キッズ ながなわチャレンジ

小学校では、年間を通して、長縄跳びに取り組んでいます。クラスごとに、3分間に跳ぶ目標回数を設定し、少しでも回数



城東地区の数学の先生方の協議会

ことう こどもスポーツデー2017 オール小学校長縄跳び大会

今年度で第7回を迎えた長縄跳び大会は、10月7日(土)に夢の島競技場で行われました。参加した60チームが、協力しながら記録にチャレンジしました。こどもたちの息の合った跳躍の様子や、速い縄回しに、見ていたこどもたちや観客からも驚きの声が出ていました。

図指導室

TEL (3647) 9179
FAX (3647) 6505

が多くなるよう、クラス全員で取り組んでいます。教育委員会では、回数の多いクラスや目標を達成したクラスを表彰し、長縄跳びの取組を応援しています。平成29年度第1回では、1年生・仲よし学級は60%以上が、二・六年生は30%以上がクラスで設定した目標を達成しています。

フレィフレィ学校

地域の応援団

学校支援地域本部



〇〇ファミリー、〇〇応援団、〇〇ファンクラブ…。これらは各学校の学校支援地域本部の愛称です。区では、平成31年度までに、全小・中学校で導入の計画を立て、平成29年度は43校で実施しています。学校支援地域本部の活動内容は、学校周辺の環境整備や、よみきかせ、学校行事のお手伝いなど、多岐に渡ります。



二大 小 学校応援団
(第二大島小学校)

安全見守り隊は、毎朝、登校時に校門や学校周辺の通学路で、見守り、スクールゾーンの車止めの出し入れ、定点警備を行っています。あいさつを交わしながら児童に温かい声掛けをしています。



声掛けをしている方々は、お子さんが学校を卒業した地域の皆さんです。長く見守りをして

いる大山さんは、自宅前で昭和50年から40年以上もかかさず活動が続いているそうです。

見守り活動を通して、こどもたちにとって地域の方が身近な存在になり、地域の安全・安心につながっています。



学校支援地域本部の活動は、「学校が必要としていること」を地域の大人が実現するものです。この学校のニーズ把握を行うのがコーディネーターの役割です。学校の先生から話を聞き取り、地域のボランティアとの橋渡しとなって活動の内容を決めたり、計画を立てたりします。

「f2応援団」

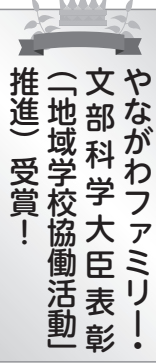
(深川第二中学校)

深川第二中学校のコーディネーターは5人で活動しています。支援活動は関係3団体(おやじの会、友の会、同窓会)との連携が特徴です。



関係団体を活用して、学校行事の運営支援等を中心に行います。日頃から学校へよく足を運び、コミュニケーションを大事にしています。

行事の際、ボランティアの皆さんに説明するのもコーディネーターの役目。地域と学校が一体となり行事を盛り上げることで信頼関係が築かれています。



やながわファミリー(八名川小学校)は、平成19年度に発足し、「やながわファミリーカレンダー」・「やながわ新聞」等の媒体を通して学校と地域で情報共有を図っています。学校を中心とした教育ネットワークを基に、元気な地域・学校づくりを進めた結果、これらの取組が評価され、今回の受賞となりました。

学校支援課学校支援係
TEL (3647) 9307
FAX (3647) 9053

江東区の授業リーダー
授業力向上アドバイザーについて

平成29年3月に新学習指導要領等が告示され、こどもたちに新しい時代を切り開いていくために必要な資質・能力をはぐくんでいくことが学校に求められています。

幼稚園は、平成30年度より、小学校は平成32年度より、中学校では平成33年度から新学習指導要領及び新幼稚園教育要領の全面实施となります。

そのため、江東区教育委員会では、江東区立幼小中学校のこれまでの教育実践の蓄積を踏まえて授業(保育)を見直し、改善するため、授業力(保育)に優れた先生方を授業力向上アドバイザーに認定し、公開授業(保育)や協議会を実施しています。また、「新教育課程指導資料」等を作成して、先生方に、新学習指導要領及び新幼稚園教育要領の内容を周知するとともに、指導方法の普及に努めています。

「アドバイザーの先生方」

(幼稚園) 保育全般 中村なつ美 (三大幼)

(小学校) 国語 門上麻衣子 (東川小)



指導室

TEL (3647) 9179
FAX (3647) 6505

(特別支援学級)

高橋 健一 (深一中)

社会 沢畑 慶介 (越中島小)
算数 浅見 朝枝 (豊洲北小)
理科 鶴巻栄一朗 (南陽小)
道徳 永野むつみ (北砂小)
音楽 立岩 恵子 (亀高小)
図工 長塚 祐輔 (南陽小)
家庭科 齋藤 顕子 (豊洲小)
体育 土橋 芳臣 (明治小)
道徳 正木 綾 (水神小)
外国語 吉岡 宇乃 (有明小)
外国語 長郷 友美 (二大小)
特別活動 中村 絵美 (毛利小)

(中学校)

国語 塚田早弥香 (深七中)
社会 中村 純生 (亀戸中)
数学 根本 正春 (大島中)
理科 北田 健 (深三中)
音楽 八木 真也 (深五中)
美術 藍原 亜美 (四砂中)
保健体育 児玉 聡 (亀戸中)
技術 福原 正和 (大西中)
家庭 向後 鎮子 (有明中)
英語 赤田 洋一 (大島中)
道徳 飯田 憲史 (四砂中)
特別活動 大塚 隆弘 (深一中)

特別支援教室

ひまわり教室

平成30年4月にすべての小学校で実施します。今年度は区内小学校22校で開設準備中です。



一人一人の学習の充実を「ひまわり教室」では、一人

一人一人の学習の充実を

「ひまわり教室」では、一人

一人の発達障害の状態に即して指導目標を設定して、学習や生活する上の困難さを改善・克服することを目的とした指導を行います。そのためには、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

TEL (3647) 9175
FAX (3647) 9053

平成30年度からのグループ体制

拠点校	巡回校
豊洲西小	豊洲小、辰巳小、第二辰巳小
豊洲北小	越中島小、枝川小
有明西学園	東雲小、有明小
臨海小	明治小、数矢小、平久小
第二亀戸小	第一亀戸小、香取小、浅間竪川小、水神小
大島南央小	第一大島小、第二大島小、第三大島小、第四大島小、第五大島小
東川小	深川小、八名川小、扇橋小、元加賀小、毛利小
亀高小	第六砂町小、小名木川小、東砂小、北砂小
南砂小	東陽小、南陽小、川南小、第四砂町小
第七砂町小	砂町小、第二砂町小、第三砂町小、第五砂町小